

あなたの声をお聞かせください（ご協力のお願い）

庄原市民会館のあり方に関する高校生アンケート

みなさんは、庄原市民会館を利用したことがありますか？

市民会館は昭和 52 年に庄原市が造り、芸術・文化の拠点として年間約 35,000 人が利用しています。

建設してから 40 年が経っていますが、これまで大規模な改修をしていないため、座席やトイレなど、利用者のニーズに対応できていない部分があります。また、災害時の避難所となっていますが、耐震基準を満たしていません。

しかし、一方では老朽化が進んでいますが、補強工事（経費約 1,000 万円程度）や修繕工事をすれば、耐震基準を満たすことがわかっています。

そこで、この市民会館をどのように整備すれば良いか・・・次世代を担う高校生の皆さんのご意見をお聞きするアンケート調査を実施します。

このアンケート調査は、本市にある高等学校の2年生全員を対象に実施します。皆さんからいただく回答は無記名で、回答者が特定されることはありません。勉強や部活など、お忙しいなか申し訳ありませんが、アンケートにご協力ください。

平成30年1月

庄原市長 木山 耕三

〔お問い合わせ先〕 庄原市 企画振興部 企画振興課 企画調整係

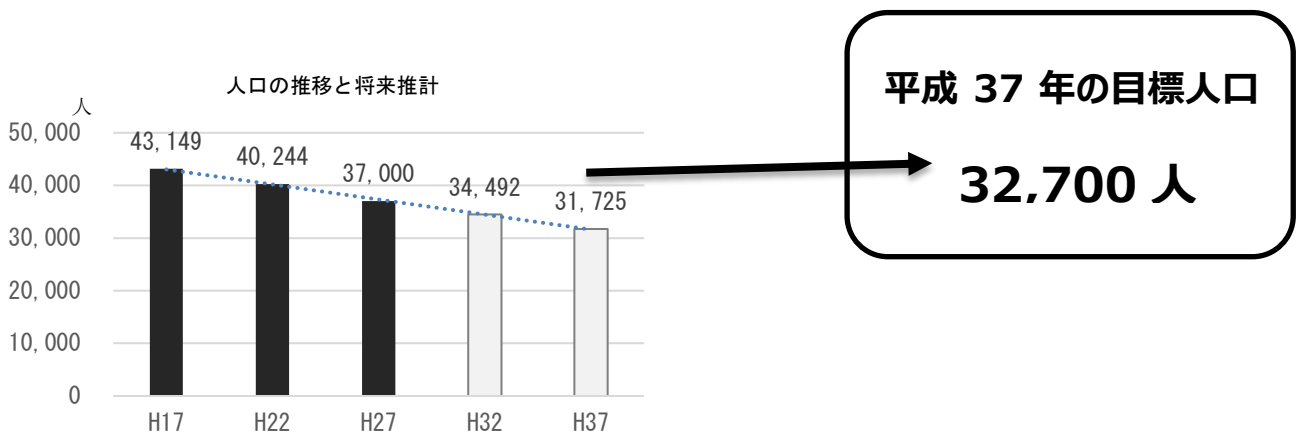
電話：0824-73-1128 FAX：0824-72-3322

※今回のアンケートは、庄原市の現状などをしっかりと理解いただき、ご回答の参考にしていただきたいと思います。次の1～4の内容を読んでアンケートにご回答ください。

1. 人口の推移

庄原市の人口は、今から13年前の平成17年は約43,000人でしたが、平成27年には37,000人となり、10年間で約6,000人減少しています。

今後も人口減少が予想されるため、市ではできるだけ人口を減らさない取り組みを行っており、平成37年の人口が、3万2千700人以上になるよう、取り組みを進めています。



出典：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成25年3月推計）

2. 財政の状況

(1) 借入金

庄原市の借金は、平成17年度には約763億円ありました。このままでは大変なことになるため、借入金額の削減を行い、平成28年度には約238億円減らし、約525億円となりました。

それでも、市民一人あたりの借金は106万円で、他の自治体と比べると、県内の市では最も高く、全国の市の中でも10位となっています。

広島県内の人口1人当たりの地方債（借金）残高（単位：千円）

県内順位	全国順位	市名	金額	県内順位	全国順位	市名	金額
1位	10	庄原市	1,062	8位	164	府中市	622
2位	14	安芸高田市	1,034	9位	199	呉市	586
3位	19	三次市	985	10位	305	尾道市	490
4位	50	広島市	838	11位	313	廿日市市	485
5位	81	大竹市	754	12位	377	竹原市	444
6位	113	江田島市	697	13位	385	東広島市	440
7位	156	三原市	629	14位	587	福山市	316

順位が高いほど、市民一人当たりの借金が多い

出典：総務省市町村別決算状況調「平成27年度市町村別決算状況調」

(2) 今後の市の収入の推計

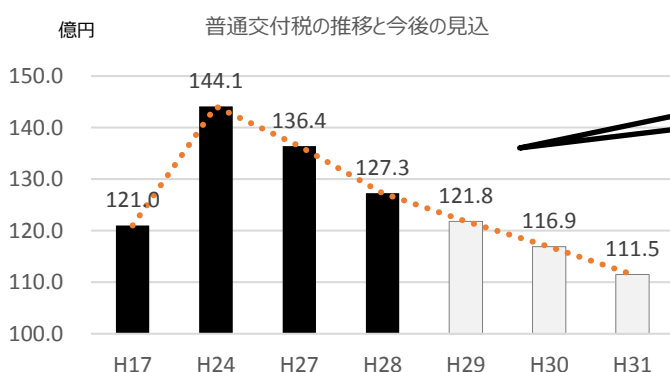
国から市にもらえるお金（注¹ 普通交付税といいます）は、平成 27 年度では約 136.4 億円でした。しかし、平成 31 年度には約 111.5 億円となり、24.9 億円減る見通しです。

これは、注² **合併の時**に、以前の市と町が国からもらっていた金額を、特例として、そのままもらっていましたが、合併から 10 年が経って、その特例が終了するためです。

このことで、市の収入が減るのは確実で、市の支出を減らさなければ、赤字となってしまいます。そこで市では、収入を増やしたり、支出を減らす取り組みを進めることとしています。

注 1 普通交付税とは…国が毎年、全国自治体の行政サービスに極端な差が出ないよう、地方自治体に配分するお金のこと

注 2 合併の時 …現在の庄原市は、平成 17 年 3 月までは、旧庄原市、旧西城町、旧東城町、旧口和町、旧高野町、旧比和町、旧総領町と、別々の市町でした。



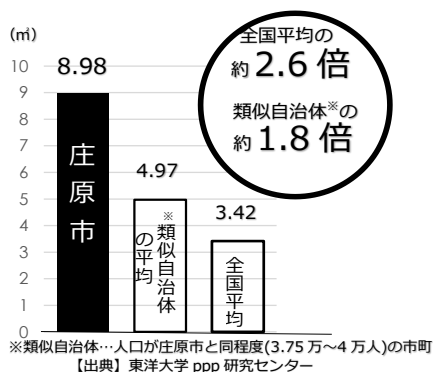
平成 27 年→平成 31 年で
24.9 億円減額

出典：「平成 28 年度庄原市財政計画」

3. 庄原市の公共施設は・・・

庄原市には、約600の市の建物があります。その床面積の合計は約37万㎡（マツダスタジアムのグラウンド面積の約30倍）あります。市民一人あたりの床面積は、約8.98㎡で、全国の自治体平均の約2.6倍、人口が同じくらいの市町村の約1.8倍もあり、建物の維持管理費も多くかかっています。

市民 1 人あたり床面積 約 8.98 ㎡



出典：「庄原市公共施設等総合管理計画」

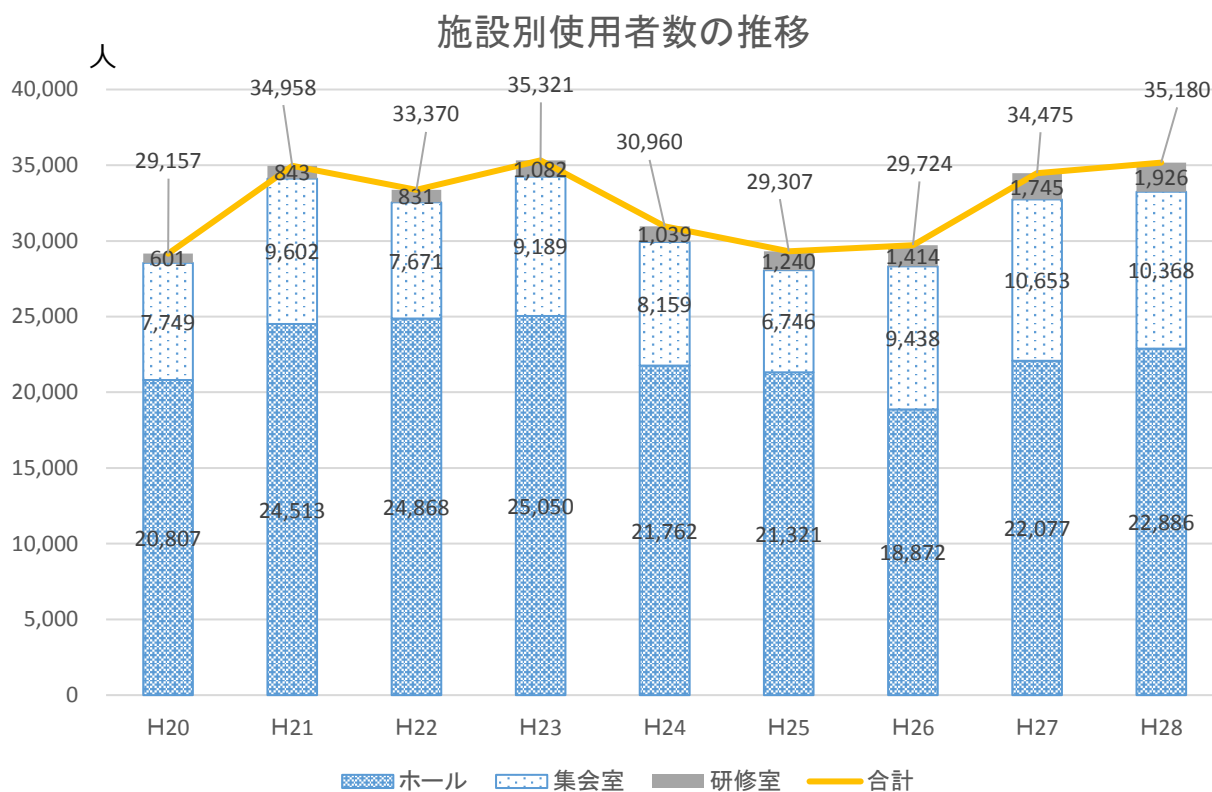
そのため、平成 27 年度に「**庄原市公共施設等総合管理計画**」をつくり、市の建物の床面積の合計を平成 47 年度までに 25%（約 9.4 万㎡）減らす目標をたて、取り組みを進めています。

【裏面へ続く】

4.市民会館の状況

今まで厳しい話が続きましたが、ここからは、市民会館のよいところを紹介します。

(1) 施設別の利用状況



※ 多くの方々に利用していただいております、近年増加傾向にあります。

(2) 施設別の利用率

		平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
年間開館日数(A)		357 日	358 日	357 日
ホール	利用日数(B)	64 日	81 日	87 日
	利用率(B)/(A)	17.9%	22.6%	24.4%
ロビー	利用日数(C)	1 日	7 日	3 日
	利用率(C)/(A)	0.3%	2.0%	0.8%
集会室	利用日数(D)	280 日	299 日	317 日
	利用率(D)/(A)	78.4%	83.5%	88.8%
研修室	利用日数(E)	147 日	190 日	200 日
	利用率(E)/(A)	41.2%	53.1%	56.0%

※ 集会室の利用率は、過去3年の平均で83.6%と特に高く、続いて研修室の割合が高くなっています。

※ ロビー単独での利用率は高くありませんが、大規模なイベント時には、ホールと同時に大勢の方に利用されています。

(3) 過去に行った市民アンケートでは、市民会館について、以下のような結果が出ています。

<p>問6：あなたが特に重要（今後残していくべき）と思われる施設は何ですか</p> <p>第1位：自治振興施設（443名・36.6%）</p> <p>第2位：市民会館（381名・31.5%）</p> <p>第3位：農業振興施設（361名・29.8%）</p> <p>第4位：高齢者福祉施設（356名・29.4%）</p> <p>第5位：図書館（331名・27.3%）</p> <p>以下省略</p>

出典：「庄原市公共施設等総合管理計画」

(4) 平成29年度の主な行事

内 容	開催月	参加者(人)
本物の舞台体験事業	6月	674
映画上映会「君の名は。」	7月	532
戦没者追悼式並びに平和祈念式典	8月	700
教育フォーラム	10月	600
こどもミュージカル（昼・夜2回）	10月	1,000
庄原市内中学校合唱コンクール	11月	800
吉田正記念オーケストラコンサート	11月	730
しょうばらフェスタ（庄原空市共催）	12月	1,047

その他：敬老会・人権講演会・成人式・介護予防講座・グランプリコンサートなど

(5) 過去3年間の主な経費

年 度	運営経費（指定管理料）	施設修繕費ほか
平成26年度	3,468万円	969万円
平成27年度	3,522万円	888万円
平成28年度	3,421万円	405万円

(6) 近年の主な施設整備の内容

年 度	主な整備の内容	金 額
平成21年度	多機能トイレ設置工事	350万円
平成24～25年度	駐車場整備	1億8,716万円
平成26年度	エレベーター設置	3,051万円

【裏面へ続く】

市民会館・庄原自治振興センター 平面図

